

④ こんな衣類がおすすめです

●制服はありません。お子さんが薄着で活動しやすい服装をするようにして下さい。

衣類はご家庭で着用のご用意をいただいても結構ですが、新たに揃える場合は次の様なことを参考にお選び下さい。保育園生活がのびのびと楽しめるよう、汚れても差支えがなく体に合ったサイズのものを選びましょう。

【活動しやすいもの】

- 伸縮性のある綿のTシャツやズボンがお勧めです。
- 飾りのボタンやひも、フードのないシンプルな形が安全です。
- すり落ちたりしないで股上丈が深いズボン、上着は腹や背中が見えないように丈の長いものがよいでしょう。
- スカート・裾の長いズボン・フード付きの服・つなぎの服・サスペンダー・スカートズボンなどは遊んでいる時に玩具にひっかかるなどして危険ですのでご遠慮下さい。
- ジーンズは、伸縮性がなく動きにくいので、ご遠慮下さい。
- 衣服調節のしやすい衣類を選びましょう。
- 1歳を過ぎたら活動しやすいように上下別れた衣服にしましょう。(ロンパースではないもの)



【こんな危険があります】

フード

フードが滑り台やジャングルジムなどの遊具に引っかかったり、他の子に引っ張られたりして危険ですので、外で遊んだり、運動する際には着せないようにしましょう。その他、スカッツ(ズボンにスカートが付いているデザインのもの)・チュニック(ワンピースにもなるTシャツ)、身体のサイズに合っていないぶかぶかのシャツやズボンも引っかかったり躓いたりして危険です。

首まわりの紐や上着、ズボンの裾ひも

上着の首まわりについている紐が、遊具やドアなどに引っかかり、窒息しそうになったなどの事故にあったという話をききます。また、上着の裾やズボンの裾の紐も、遊具や自転車などに引っかかったり、自分で踏んで転んだりする事故が起きています。紐のついた服を選ばないようにしたり、紐を取りはずす、ゴムなどに取り換えるなどして着せるようにしましょう。また、マジックテープもついている場所によって皮膚を傷つける場合があるので注意します。



【着脱を習慣づけるために】

- ズボン、パンツはゴム入りの簡単なものをお勧めします。つりズボンやつなぎは一人では脱ぎ着しにくいです。
- 長袖下着や、厚手のセーター、トレーナーは、3歳未満児は自分での着脱が難しいようです。着脱のしやすい衣服を選びましょう。
- 前襟ぐり、袖ぐり、袖下にゆとりのあるものが良いでしょう。
- 前開きの衣類はボタンが大きめのものが着やすいです。
- 靴はかかとを持って履ける運動靴をお勧めします。戸外遊びや散歩をたくさんしますので足にあった靴をお選び下さい。

【安全で洗濯しやすいもの】

- シャツは汗や汚れをよく吸湿し、通気性の良い綿素材がよいでしょう。(半袖・ランニング)
- 毎日の洗濯が可能で、肌への刺激も少ないです。特に乳幼児は肌への刺激を考え、化繊の下着は避けましょう。

おむつは？

●ご家庭でご使用になっているものをお持ち下さい。布オムツ、紙オムツのどちらでも結構です。使用済み紙オムツは園で処分しています。おしりふきは園で用意します。

